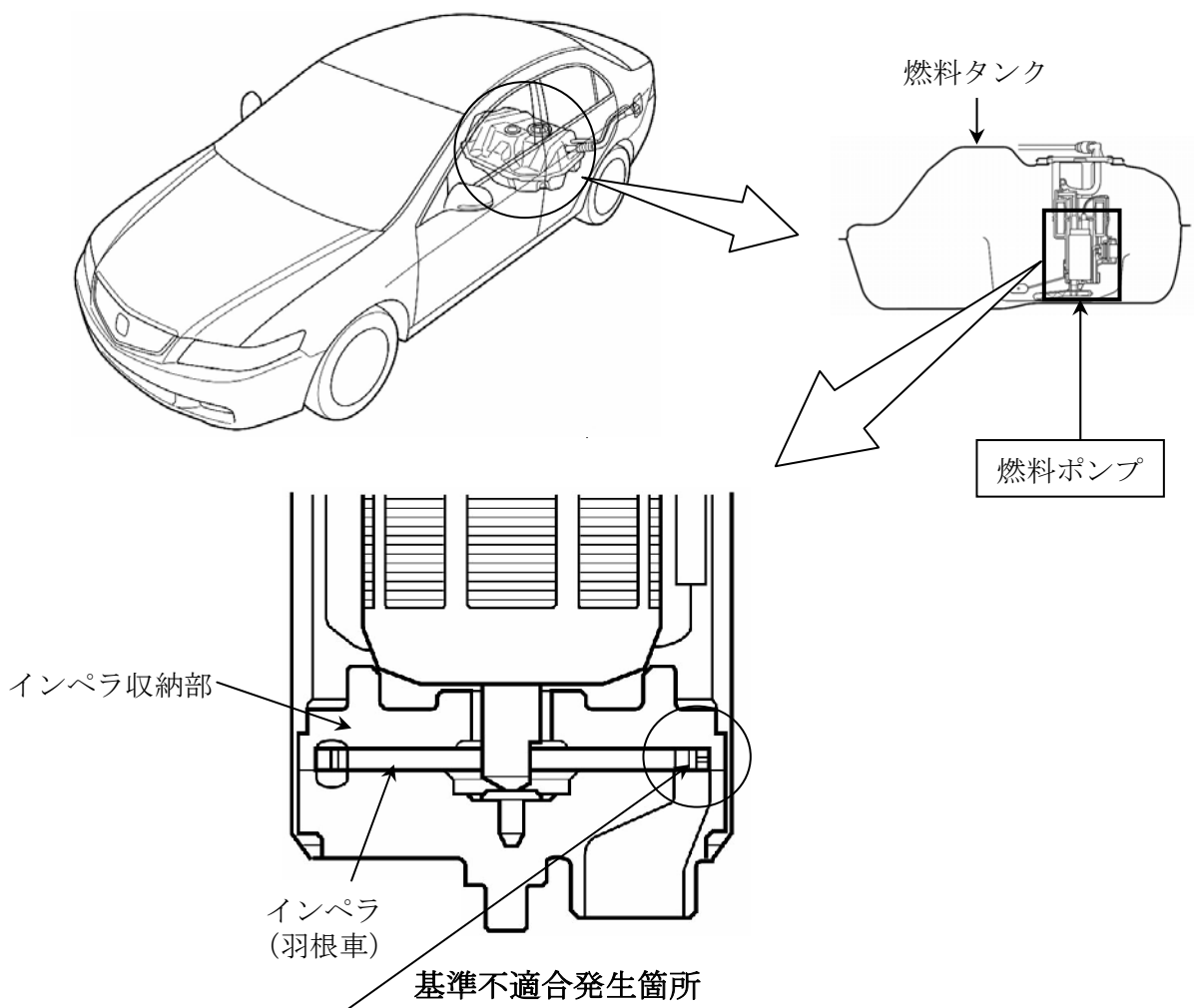




燃料ポンプにおいて、燃料を圧送するインペラ（羽根車）に外径寸法の大きいものが組み込まれたため、インペラが燃料による膨潤及び燃料温度が高くなることによる膨張によって、インペラケースと干渉するものがある。そのため、そのまま使用を続けると、燃料の吐出量が少なくなりエンジンが停止し、再始動できなくなるおそれがある。又は、エンジン始動時にインペラが回転しなくなり、エンジンが始動できなくなるおそれがある。

改善の内容

全車両、燃料ポンプを良品と交換する。

注： は交換部品を示す。

識別：右リヤドア ロアヒンジの下側ボルトに黄色ペイントを塗布する